

事業所名

Kid's Tech

支援プログラム

作成日

2025年

2月

3日

法人（事業所）理念		法人： 発達に凸凹のある こどもたちの未来を 私たちで創造する			
支援方針		<p>○次世代を生きるこどもたちに求められる3つのチカラ（課題解決能力・プログラミング思考・情報処理能力）をIT療育(プログラミング)を通じて身に付けていただけるように支援していきます。こどもたちそれぞれが、好きなことや得意なことを見つける機会を創出すると同時に「弱み」を「強み」に変え一人一人と向き合いながら将来の自立に繋げるサポートを行っていきます。</p> <p>1.療育から未来の「働く」までを支援させていただきます。</p> <p>2.ABA法を中心とした療育の中で実体験を通じて自己肯定感を高めながらお子さまの自信の創出へと繋げていきます。</p> <p>3.不登校の問題を抱える小中高生に向けた居場所づくりと高卒資格取得までをサポートさせていただきます。</p> <p>4.専門性の強化</p> <p>公認心理師、臨床心理士他、各専門スタッフがお子さまや保護者さまの状況に合わせてサポートさせていただきます。</p>			
営業時間		平日 10時30分から 19時30分まで	土曜日 9時30分から 17時00分まで	送迎実施の有無	あり ※土曜日はなし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p>○定期的な心身の把握（毎回検温・気分の把握）</p> <p>○生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）</p> <p>○構造化を意識した教室のレイアウト・提示・支援等（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示）</p> <p>○SSTによる危機認知スキルの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT機器の適切な活用によるバランスの取れた生活習慣（活用時と休止時でのバランスを養う） ・時間の管理（時間をみて行動できるような習慣づけ） 			<p style="text-align: center;">"好きなこと"を通じて、特性課題を解決に導くIT療育</p> <p style="text-align: center;">おこさまの「できた!」を成功体験に変え自信を積み上げるスタイル!</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">発達に特性をもつおこさまが学びやすい環境と独自のカリキュラムによりおこさまの特性課題を解決へと導きます。</p>
	運動・感覚	<p>○IT（PC）分野でのタイピングを通じて、感覚的にキーの場所を覚えながら目と手の協調作業を行う（手眼協調）</p> <p>○間く姿勢をとることや挨拶を定期的に行うことで、精神的な安定と運動能力の向上を目指す</p> <p>○感覚過敏等に応じた環境設定</p>			
	認知・行動	<p>○小集団でゲームをすることで適切な行動形成（認知の偏りに配慮）</p> <p>○認知形成（天気・日付の把握と確認による感覚・数の認知形成）</p> <p>○プログラミングを学ぶことでプログラミング的思考（論理的思考）を育てる（順序だてて物事を考え行動する力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをつけた時間の過ごし方や気持ちの切り替え方法 ・IT療育を通じて空間認知能力を養う ・他児との適度な距離間の確認 			
	言語コミュニケーション	<p>○挨拶や場面にあった言葉使いができるように、場面ごとのロールプレイを行う</p> <p>○SSTやプレゼンテーションを通じて、自分の思いを言語化し、わかりやすいように伝える工夫をすることで、聞いてもらう相手を意識した言葉使いを身につける</p>			
	人間関係社会性	<p>○IT療育を通して、「できた!」を積み重ねることで自己肯定感の向上を目指す</p> <p>○小集団で行う遊びから役割分担をきめ、ルールや規則の理解をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSTで社会でのルールをクイズ形式で楽しみながら取り組む ・シチュエーションごとにロールプレイ 			
家族支援	<p>○現状の理解及び、保護者との認識を統一し支援が行えるよう、保護者のニーズに応じた面談を定期的（随時）に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達・支援内容に関する相談・助言等 ・集団生活や家庭生活に関する相談・助言等 ・制度に関する相談・助言等 ・進路に関する相談・助言等 		移行支援	<p>○ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所で支援し、習得した行動をほかの場所でも同様の行動ができるように一般化を目指した支援を行う 	
地域支援・地域連携	<p>○相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携</p> <p>○学校や医療機関、他併用利用先との情報共有</p>		職員の質の向上	<p>○事業所内研修・外部研修の派遣、勉強会等</p> <p>○定期的な会議の中で質の向上を目指している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・療育方法（5領域を含む）・支援内容・制度 	
主な行事等	<p>○長期休暇にお楽しみ会を実施</p> <p>○季節の行事（クリスマス会等）</p>				